

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	みずほひじり保育園
活動日時	令和 7年 5月 21日 (水)
クラス名(年齢)	あひる組(1歳児)

1. 活動テーマ

<テーマ>

春の自然に触れてみよう

<テーマの設定理由>

いろいろな物に興味が出てきたので、散歩の中で春の自然に触れて、遊びの中に取り入れて楽しめるようにする

2. 活動スケジュール

- ・自然物の葉っぱや花を見つけて触る
- ・画用紙をTシャツの形に切り、そこへ見つけた花や葉を貼ってTシャツアートにする

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・散歩セット
- ・Tシャツ型の画用紙 ・両面テープ

4. 探究活動の実践

<活動内容>

保育士と一緒に、公園で花や葉っぱを探し、見たり、触れたり、匂いを嗅いでみたりと五感で味わったあとに、両面テープが貼ってあるTシャツ型の画用紙の上に、子どもたちが張り付けて、Tシャツの模様を作る。出来上がった物を体にあてて、自然物のTシャツを着ているかのように楽しむ

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

- ① なかなか緑の葉っぱが落ちておらず、木から取って見るが、上手く取れず、葉がちぎれてしまうことに気が付き、不思議そう。



- ② 体にくっつけて、みんなに「見て」と見せ、模様が出来ていくことを楽しんでいた。



- ③ お友達と一緒に、くっつけたり、はずしたりしながら遊び、真剣な表情で取り組んでいた。時おり友達と目を合わせ、ニッコリして嬉しそうだった。



- ④ 散歩の帰りにお花を摘んで、テラスで続きをを行い、お花の匂いを嗅いだり、お花を細かく裂いて見ながら、ニッコリした表情を見せ、集中した様子から興味を持っていたことに驚いた。



5.振り返り <振り返りによって得た先生の気づき>

春の自然を感じ、楽しめていたので、散歩に出かけTシャツアートを楽しんでみた。予定では、一人1枚だったが、みんなで集まって、やり始めたので合同の作品作りになった。葉っぱを引っ張るとちぎれてしまうことや、お花が付くと触りたい気持ちが増すようで、はがそうとするなど、子どもの好奇心がいっぱい詰まっていた。お花を手にすると「たんぽ」と教えてくれたり、自分から匂いを嗅いでみたりする姿も見られて、楽しそうだった。この様子を見て、次回は季節を変えたり、大きな画用紙に皆で貼ったり、一人一人の個性が出る作品作りなどもしながら、自然物を使って遊んでいきたい